

2025年1月10日（第1.0版）

脳神経外科に、通院又は入院中のまたは過去に通院又は入院された  
患者さんまたはご家族の方へ  
臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 再発慢性硬膜下血腫に対する中硬膜動脈塞栓術の有効性・安全性の検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 藤村 幹・北海道大学病院脳神経外科

[研究の目的] 再発を認めた慢性硬膜下血腫（CSDH）に対する中硬膜動脈塞栓治療の特徴や有効性などを検討するため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2024年11月1日から2027年12月31日の間にCSDH術後の再発に対してMMAE（中硬膜動脈塞栓術）を実施した方

○利用する情報：2028年11月30日までの情報を収集します。

- ①基本情報：年齢、性別、手術日、既往症、内服（抗血栓薬など）
- ②初回手術からの経過
- ③症状（神経学的所見）：入院時、手術翌日、術1か月後、術6か月後
- ④血液検査結果（血算、生化学検査、炎症性マーカー、血液凝固検査）：入院時、手術翌日、術後1-2週間、術1か月後、術6か月後
- ⑤画像検査結果（CT、MRI）：特に血腫サイズの変化や再発の有無を検討する
- ⑥MMAE治療中の血管造影所見
- ⑦手術所見
- ⑧治療後経過
- ⑨周術期（術後1週間以内）の手技関連合併症
- ⑩転帰（神経症状の出現、再発の有無）

[研究実施期間]

実施許可日（情報の利用開始：2025年3月頃）～2028年12月31日（登録締切日：2027年12月31日）

2025年1月10日（第1.0版）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院脳神経外科 担当医師：栗栖 宏多

電話 011-706-1161 FAX 011-706-5987